

葦水会報

編集
発行

淀之水学院葦水会

〒554-0011 大阪市此花区朝日 1-1-9
TEL.06-6461-0091

目次

編集室より	P.1
ご挨拶 理事長 木村 嘉子 学校長 竹下 健治	P.2
令和初めての葦水会総会 葦水会 会長 中條 伊代子	P.3
葦水会総会のご案内	P.3
各期日より	P.4
新任教諭からのメッセージ	P.5、P.6
建学の精神をわすれずに 吉邨 仁志	P.6
平成30・31年度 葦水会決算・予算	P.7
主な進学先・就職先のご紹介	P.7
クラブ活動報告	P.8



編集室より

☆ 共学になって早10年が経とうとしております。母校では教育実習で訪れる卒業生も多くなりました。皆さんのすばらしい成長を見張るばかりです。また、6月6日淀之水女学校の卒業生で、作家の田辺聖子さんが死去されました。心よりご冥福をお祈りいたします。

☆ 今年も中学・高校クラブ活動大活躍でした。
ソフトテニス(中高)、男子バレーボール(中学) 近畿大会優勝
そして、全国大会では、中学ソフトテニスガみごと団体優勝
中学男子バレーボール、ベスト8 中高共に「昇陽」の名前を全国に轟かしてくれました。

☆ 今年3月、卒業された伊藤美誠選手も活躍されています。
東京オリンピックに向けて益々のご活躍を期待しております。
葦水会の皆様方の応援を心よりお願いいたします。

☆ 葦水会では、100周年に向けて、色々な取り組みをしていきたいと思っております。まずは、10月20日の総会・今年も、本町にあるカフェで交流を深めたいと思います。たくさんの方のご参加、心よりお待ちしております。
また、会報に載せる原稿を募集しております。会員の皆様の同窓会情報などをお載せたいと思いますので、多くの方のお便りをお待ちすると共にご協力をお願いいたします。
少子化の昨今葦水会として、母校発展のため協力体制を確立して、支援していきたくものです。ご協力お願いいたします。

ご挨拶

理事長 木村 嘉子



初秋の候、葦水会の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

暑さが去りやまぬ昨今ですが、いかがお過ごしでしょうか。お伺い申し上げます。

このたび私、平成31年1月24日付で学校法人淀之水学院の理事長に就任いたしました木村嘉子です。平成17年5月から14年間、淀之水学院の理事として務め平成30年1月からは前理事長の理事長職務代理とし、他の理事、評議員の皆様と共に学校の発展に向け微力ながら取り組んでまいりました。

まもなく本校、淀之水学院は、創立百周年を迎えようとしております。約1世紀に渡る歴史と伝統をもつ淀之水学院を統括し代表する重

責の任を授かり身が引き締まる思いでございますが、更なる発展に向けて誠心誠意努力する所存でございます。

初代理事長木村幸次郎氏が大切にされた建学の精神「奉仕のこころ」を女子教育のみならず男女共学に合った現在も伝統として歴史と共に引継がれております。

元号が平成から令和へと変わり、日まぐるしく世の中が変化する中、学生一人一人の個性を尊重し、淀之水学院だからこそ出来る教育、建学の精神を守りつつこれからも進めて参りたいと考えております。

1世紀近くの歴史を持つ学校はそれほど多くはありません。これも卒業生である葦水会皆様のお力あつてこそだと思っております。これから、当学院発展の為に葦水会の皆様方のご協力、ご理解をいただきますことをお願いして御挨拶とさせていただきます。

ご挨拶

学校長 竹下 健治



秋色も次第に深まってきましたが、葦水会の皆さまには、ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より、本校教育活動に対して、ご支援ご理解いただき、ありがとうございます。

さて、時代も平成から令和になりましたが、本校も新理事長木村嘉子さんが就任され、新体制で新しい時代の扉を切り拓いていこうと思えます。今後とも変わらぬご支援よろしくお願いいたします。

一方、悲しい知らせもあります。本校卒業生であります作家の田辺聖子さんが6月6日に逝去されました。享年91歳でした。田辺さんは、1940年(昭和15年)に本校、淀之水学院院に入学され、女学校4年から樟陰女子専門学校国文科に進学されました。その後、小説「感傷旅行」で第50回芥川賞を受賞されるなど数々の文学賞を受賞され、1995

年(平成7年)に紫綬褒章、2008年(平成20年)文化勲章を受章されました。大阪弁を駆使しながら、人間の機微を温かくユーモアあふれる筆致で表現されました。田辺さんは文学界の巨匠でしたが、庶民的で、いつも気さくで、田辺さんの言葉や人柄に、どれだけの人たちが人生に前向きになれたか分かりません。

本校の中庭にも田辺聖子さんの石碑があります。そこには「好きな友達がたくさんできて、私は今日もあの子に会えると思うと登校するのが楽しくてたまらなかつた記憶があります。それだけで「学校」というのは存在価値があるのです。(淀川少女より)」と刻まれています。このような楽しい記憶を刻んでいた事を、学校としても大変感謝し、名譽なことに思っております。偉大な卒業生を失った悲しみとともに、皆さまとともに「ご冥福をお祈りしたいと思えます。

先ほど新時代の扉が開かれると申しましたが、令和5年に本校も創立百年を迎えます。この百周年を迎えるにあたり、本校もさらに飛躍していきたいと思えます。本校の教育目標は「For Others」志高く「」です。本校は、社会貢献をめざすコースが多いですが、その前向きな姿勢を伸ばし、自分の使命に気づかせ、生きる姿勢と倫理観を大切にしてほ

しいと思っております。また、全力で取り組み、「努力は不可能を可能にする。」を体現してほしいと思っております。勉強についても、今年の夏休みは、20日程の夏期講習や進学合宿を行いました。また、部活動でも中学女子ソフトテニス部が全国優勝、高校女子バレーボール部が全国ベスト8(昨年度は優勝)、高校男子バレーボール部が近畿大会ベスト8、新体操部は近畿大会個人3位、個人で団体出場、高校男子柔道部が大阪2部優勝、その他にもスノーボードやボルダリングなどでも頑張ってくれています。

このような上昇気流に乗って、各コース内容をさらに充実させ、新しく進学コースに進学組(進学I・II)もあります。そのために城山キャンパスの体育館やグラウンドを施設整備します。また、ビジネスコースにITフロンティアコースを加えビジネス・ITフロンティアコースとします。

このコースでは、実際にメディア発信し、具体的な体験やワークショップでITスキルを身につけさせます。創立百周年には、新しくなった学校を見ていただき、青春期に共に学んだ葦水会の皆さまとともにお祝いしたいと思っております。令和新時代も皆様の本校へのご理解とご支援の方向よろしくお願いいたします。

令和初めての 葦水会総会

葦水会 会長 中條 伊代子



卒業生の皆様ご機嫌いかがにお過ごしでしょうか！

うつくしい万葉の言の葉と
きめいて人々が美しい心を幸せ
合うなかで文化が生まれ、育つ
御代でありますようにと願う平
成から令和への幕あけも早いも
ので半月も経ちました。暑さ寒
さも彼岸まで、と言われていま
した季節も今では天候不順、地
球温暖化で、あちこちで大変な
出来事も多く起こりまして悲し
くなってしまいます。歴史深い
葦水会員様の中には好期高齢者
(後期高齢者)の年代会員様達
には近年には数人の先輩や旧友
達との悲しい別れを余儀なくさ
れて生きている事の意義を考え
させられ人生100年時代老い
ゆく身に必要なのは現実を直
視して冷静になる事では!!とも
思うのですが、各メディア等で
報道されました訃報でご承知の
大先輩作家の田辺聖子さんは平
成十一年本校新校舎を記念して
卒業生としてモニュメントを揮
毫して下さり好きな友達がたく

さんできて私は(今日もあの子
に会える)と思うと登校するの
が楽しくてたまらなかった記憶
があります。それだけで「学校
」というのは存在価値があるの
です。と、記され卒業式ではイ
ンスタ映えするとスマホで記念
撮影されています。作品は大坂
弁を駆使してとても明るい笑え
る文体をととても優しいまなざし
で庶民の生活をユーモアたっぷ
りに表現されて人生は素晴しく
楽しいものだと思わせて下さい
ました。沢山の出版された本を
後輩の私達も購読されました忍
んでみられてはいかがでしょう
か

学生時代のつながりは一生続
く財産でその絆は後輩の皆様へ
と受け継がれいく本会は同時代
をいっしょに学んで来た仲間達、
先生方と思い出話に花を咲かせ
元氣をもらえる、一年に一度こ
のような総会がある事に感謝で
す。今年もお逢い出来そうですの
今から楽しみにお待ちしております
す。末筆になりましたが理事長
様校長先生始め学校諸先生方昇
陽会様そして新メンバーで始動
の保護者会様今年も宜しくお願
い申し上げます。

追記、往年お元氣な折は葦水
会へも何度も何度も御参加下さ
り賑わして下さった田辺聖子先
輩に葦水会から献花させて頂き
ましたので御報告させて頂きま
す。

葦水会総会のご案内

日時 令和元年10月20日(日)
午前11時受付・11時30分開会

場所 ミートダイニング リバーベ
大阪市中央区淡路町3丁目6-3
御堂筋MTRビル1F
TEL.06(6210)4111

内容 **〈第一部〉総会**
・平成30年度事業報告、決算の件
・令和元年度事業案、予算の件
・役員改選

〈第二部〉交流会

会費 5,000円
(但し 今年卒業された方は無料)



大阪市営地下鉄「本町駅」1番出口より御堂筋を北に徒歩3分(300m)
大阪市営地下鉄「淀屋橋駅」11番出口より御堂筋を南に徒歩4分(400m)

River:Ve MEAT DINING
MEAT DINING River:Ve
<http://www.goen.co.jp/riverve/>

※準備の都合がございますので、出席のご返事を10月10日までお願いいたします。
出席される方は当日受付で会費をお支払いください。
尚、出席の返事をされて当日に欠席された場合は予約の都合上半額料金をご負担願います。

各期だより

いつか教壇の上に立てるように

高校第67期(平成27年度卒業)

藤田 真穂

私は本校の福祉コースを卒業し、現在福祉科の教員を目指して教育実習で戻ってきています。高校時代を振り返ると、いつも楽しい思い出が蘇ってきます。文化祭などの仲間と一つのを創り上げる行事はもちろんのこと、夜遅くまで学校に残ってクラスメイトと国家試験の勉強をしたり、休日も集まって問題を出し合い切磋琢磨しながら合格を目指して頑張っていました。

また、生徒会や部活動を通して人前で自分の意見を言える力が付いたり、学外での介護実習を経験したからこそ、より相手の立場に立った考え方、人を思いやる気持ちを持つことができたのだと感じています。

現在、より幅広い福祉分野を学ぶために大学に通って虐待や貧困、地域活動に目を向けてボランティア活動などを積極的にを行っています。

私は、これから多くの若い人達に福祉の大切さや魅力を伝えていきたいと考えています。高校で世話になった先生方のように、いつか教壇の上に立つことが私の夢です。

先生方との出会いと夢

高校第67期(平成27年度卒業)

菅 和佳

私は本校の「特別進学コース」を卒業し現在は、天理大学の国際学部地域文化学科で海外の文化や特色について日々学んでいます。

また、社会科の教員を目指して、日々勉学に励んでいます。

高校時代を振り返ると、特に進路を決める時に大変お世話になりました。先生方も親身になってご指導していただいたお蔭で今の私に繋がっています。

また、本校に教育実習生として来させていただき、卒業後も手厚いサポートの方をしていただき、とても感謝しております。

このように、本校での先生との出会いが私の人生を大きく変え、教

員に憧れを持つきっかけとなりました。

現在私は、大学で様々な国の文化や地域性を主に学び、広い視野から考えることを身につけるために日々研究と勉学に励んでいます。そして、教員になるという夢を叶えるために、資格が取得できるカリキュラムを組み、前向きに頑張っています。

これからも諦めず、教員になるという夢に向かい、日々前進していきます。

どうか今後とも、ご指導の方しただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

田辺聖子さんのお別れ会

令和元年6月6日淀之水女学校の卒業生で、文化勲章受章者の作家、田辺聖子、本名田邊聖子さんが胆管炎のため、91歳で死去されました。

同年8月3日、田辺聖子さんのお別れ会「ありがとうお聖さん」が伊丹市内のホテルで開かれ、150人が招待され、学校法人淀

之水学院木村嘉子理事長や淀之水学院葦水会中條伊代子会長からの供花が並べられた会場へは、理事長の代理として中島正義法人事務局長が参列し、献花を行いました。

田辺さんの半生がモデルのNHK連続テレビ小説「芋たこなんきん」2006年放送で主人公の夫役を演じた俳優、國村準さんのユーモアあふれる、お別れのことばが故人の飾らない人間味あふれる姿を思い出させました。

作家で僧侶の瀬戸内寂聴さん(97歳)からの弔辞も読み上げられた。先輩をおいて逝くなんて、との言葉は印象的であり、人生100年時代の幕開けを強く感じるとお聖さんのお別れ会でした。ご冥福をお祈りいたします。



田辺聖子 モニュメント

新任教諭からの メッセージ



していきたいと思えます。
よろしくお願い致します。

山崎 先生

今年度より「保健体育」を担当させていただきます。授業を通して健康の大切さ、身体を動かすことの大切さを伝えていきたいと思っております。また生徒の皆さんと共に成長していけるように日々努力をしていきますのでよろしくお願いいたします。

井野 先生

今年度より、福祉科を担当しております井野と申します。1年生の担任もしており、楽しく1日1日を過ごしております。高校生として、毎日学校に来て、喜怒哀楽で過ごす日々は、人生の財産になります。それを共に見つけ出してあげられるような役割を持ちたいと考えています。よろしくお願いたします。

河嶋 先生

情報科に新着任しました。授業では、入り込みで周らせていただいています。他方、授業外では、学校システムの改良計画や学校全般のデータ処理を担うことになりました。今年度が始まって3カ月、幸いにも皆さまから様々な仕事を振っていただき、ありがたい時間を過ごしております。今は受動的に仕事を引き受けがちですが、能動的な攻めの姿勢に転じて、陰ながらも学校業務に寄る働きをしていきたいと思えます。

中川 先生

今年度より昇陽高等学校で勤務させていただきます。過去二十数年間大阪府立高校で勤務しておりました。担当教科は社会科。経験分掌は生徒指導と進路指導。また、アメリカカンファトボール部の顧問をしておりました。2カ月少々での印象ではありますが、昇陽高等学校はよい学校だと感じております。昇陽高等学校の発展に少しでもお手伝いできますよう精一杯がんばってまいります。よろしくお願いたします。

山田(和)先生

今年度より「数学」を担当しております。高校生活では、計画的に時間を使い、進路実現に向けて勉強していきます。私は、大学に入学してから有機ELディスプレイの研究をしていたので大変でしたが、この頑張りのおかげで、教員や研究室の仲間と知り合うことができました。現在も、その仲間

とは交流があり、充実した人生を送っています。皆さんも高校生活でやりたいことを見つけ、満足のいく進路が送れるように頑張ってください。そして、高校卒業までに共に高め合う仲間を見つけて下さい。

前堀 先生

今年度より社会科の教員として2年生と3年生の日本史を担当することとなりました。前年度までは大阪の府立高校にて勤務しておりました。そこでの経験を活かして昇陽高校の生徒の成長を支えていけるように全力を尽くしてまいります。

高校生活は、社会にでる準備期間としてとても大切な3年間です。1人1人の生徒としっかりと向き合って、生徒が希望する進路を実現できるように導いてまいります。どうぞよろしくお願いたします。

桑原 先生

こんにちは、英語科の桑原です。この伝統ある学院にお世話になり光栄です。今年からは1年から3年まで、いくつかのクラスで英語を担当させていただきます。本校は、たくさんコースがあり、それぞれの夢を叶えようとする生徒さんが多く、それぞれの方皆さんを全力で応援したいと思っております。今の日本社会では、高校卒業時の進路選択が、その人の生に一番大きく影響します。ですから、この在学期間の3年間では、後の何十年にも相当する貴重な時間ですので、生徒には、自分の力を出し惜しみすることなく、全力で「いままべきこと」に真摯に對していただきたいです。また、その皆さんの夢を叶えるための学力をつけるためにできるだけの援助を惜しまないつもりです。よろしくおねがいします。

山村 先生

今春より、理科を担当させていただく山村です。中学と高校の学生時代は、もう二度とない貴重な3年間です。この時期こそ2日目の生活を大切にし、時間を惜しんで色々なことに挑戦してほしいものです。その成長をサポートできるように頑張りますので、よろしくお願致します。

仲尾 先生

今年度より「保健体育」を担当させていただきます。今年度より昇陽高等学校に勤務して数カ月が経ちました。私は、高校3年生の副担任として、生徒との関わりや、生徒の皆様が、将来社会人となった際に必要である礼儀やコミュニケーション能力を養ってもらうためのスキルを指導していきたいと思えます。少しでもお手伝いできるように、日々努力

西田 先生

今年度より昇陽高等学校で「情報」を担当させていただきます。情報機器を活用する場面が必要となる近年、苦手意識を持つている生徒はいると思えます。その生徒も含め、楽しく学ぶことができるような授業や環境づくりに努めていきます。また、他にも学校生活や進路など授業以外の部分でも生徒のサポートをしていきたいと思えます。生徒の皆様には信頼してもらえような教員を目指していきます。今後も宜しくお願い致します。

新任教諭からの メッセージ

安賀 先生

今年度より「理科」を担当させていただきますが、理料が苦手だ・嫌いな人がたくさんいると思いますが、私たちの生活には、中学や高校で勉強する理科の知識、考え方が使われています。身近な科学技術について、生徒の皆さんに、興味をもってもらえるような教育をしたいと思っています。未熟者ですが、よろしくお祈りいたします。

山田 先生

はじめまして、数学を担当させて頂く山田と申します。数学の楽しさ、おもしろさを子どもたちに伝えていきたいと考えています。数学が得意な子、苦手な子もおりますが、任せ下さい。子どもたちの学校生活がよりよくなるよう、全力でサポートしていきます。よろしくお祈りいたします。

柚本 先生

はじめまして、本年度より国語を担当しております柚本（ゆうも）と申します。高校生活で何をすべきか目標を持ち、有意義な高校生活を送れるように共に成長していきましょう。よろしくお祈りいたします。

板垣 先生

今年度より「国語」を担当させていただきますが、お祈りします。「よく学び、よく遊べ」という言葉があります。長いようで短い高校生活を一緒に学びたいと思っております。よろしくお祈りいたします。

建学の精神をわすれずに

教務部長 吉邨 仁志

卒業生の皆様、並びに旧職員の皆様、元気で過ごしてください。
大正十三年（1924年）3月下旬、現在の大阪市北区長柄西1丁目7の地に、創立者である吉川竹三郎先生が自ら経営する繊維工場（建物の一部）の四教室にてささやかな第歩を踏み出した。この地が現在の学校法人淀之水女学校発祥の地である。と記録には記されております。淀川のほとりにです。したがって、淀之水学院は今年創立95周年を迎え、大正昭和平成、という三つの時代を経て令和の時代を迎えていくこととなります。

人間の平均寿命は年々長くなり、日本の女性は世界第1位で、男性も第2位だと言われていますが、それでも90歳未満。一般企業では創業百年以上の老舗は数多くありますが、平均統計をとってみれば、おそく数十年となるのではないでしょうか。近所にできた飲食店などが開店から年も経たないうちに、看板だけ残り、閉店したという例はたくさん見られました。高校の場合、自分自身が知るだけでも、公立高校では後から新設されたにも関わらず、統廃合となつたケースは多数あり、今後もその傾向は続いていく、と言われています。

そういう世の中の移り変わりの中でも、本校は様々な変革を成し遂げ、現在に至っております。改めて、その伝統と歴史を受け継いできた皆様に敬意を表します。私事で恐縮ですが、自身は平成二年の春にこちらへ着任して参りました。3月下旬の桜の花が咲き始める頃、正門をくぐつたその時、事務所に薄黄色の木蓮の花が桜に負けず劣らず咲き誇つていたのを今でも昨日のように鮮明に覚えております。その後も毎年毎年、朽ちることもなく、この時期に見事な花を咲かせてくれます。まさか、30年間もこの光景を見続けてこれるとは、夢にも思いませんでした。これまで関わつてくださった教職員の皆様、卒業生の皆様、保護者の方々、その他関係者の方々には多大な協力ご支援をいただき、改めて感謝を申し上げます。

淀之水学院は私の母校ではありませんが、人生の半分以上を過し、教員生活のほとんどを過してきた、もはや母校のようにかけがえないものだと思っています。自身の在職中、南館の一部が6階建ての新南館に生まれ変わつて福祉科が設立され、新北館に中学が併設され、校名が変わり男女共学となり、旧北館と入れ替わりにより東館が誕生し、現行の高校普通科6コース福祉科2コースとなりました。

来年度からは普通科進学コースがI類（標準進学）II類（アスリート）III類（文武両道）に分かれビジネスコースと並んでIT（アイティ）フロンティアコースが誕生し、新しい時代、社会において活躍できる人材の育成に向けて、さらに学院は進化発展を目指しているところです。たとえ、時代が変わろうとも、個々の目的目標が異なつていようとも、卒業生であれ、在校生であれ、教職員であれ、建学の精神である「奉仕のころ」をいつも忘れずにいてほしい。忘れずにいたい、と思ひます。時としてまるで反対の損得勘定や私心、さらには好き嫌いのような感情で動く、ろくなことがありません。そんな時この「奉仕のころ」や思いやりとは何かを思い起こし、自身の言動を見直した時、公私問わず、乗り越えられてきた経験は数えきれないほどあります。

繰り返しになるかもしれませんが、本学院がこれほどの長きにわたつて続いてきたのは、創始者である吉川先生に始まり、その意思を代々、多くの諸先生方が当時の生徒たちと共に受け継いで来られたからに違いありません。

私は学院歌の節「永遠にともも手執りて」の歌詞をとても気に入りつつあります。校歌の中にも、そして手と手をとりあい坂道を登りたい」という一節があります。この歌詞も同様に気に入っています。

淀之水学院に関わる「同が、建学の精神」「奉仕の心」を忘れず、互いに協力は、助け合つていくことができれば、創立百周年はいよいよ現実のものとなる、と信じています。これからも末永くよろしくお祈り致します。

平成 30年度 葦水会決算

平成 30年 4月 1日から
平成 31年 3月 31日まで

(単位:円)

収入の部			
科 目	予 算	決 算	備 考
前期繰越金	4,148,811	4,148,811	繰越 4,148,811
入 会 金	3,500,000	3,461,563	予算1年間分(前年度未納分含む)
総 会 会 費	100,000	62,500	
雑 収 入	15,000	20,000	
利 息	40	51	本会計 51 名簿代口座 0
積立金(一部解約)			
収入の部合計	7,763,851	7,692,925	

支出の部			
科 目	予 算	決 算	備 考
総 会 費	500,000	435,535	
会 議 費	50,000	47,930	
通 信 費	1,000,000	808,505	
慶 弔 費	500,000	305,000	
渉 外 費	50,000	26,500	
激 励 費	1,400,000	308,400	
印 刷 費	800,000	682,533	
積立金繰入	2,000,000	2,000,000	
雑 費	20,000	3,432	
支出の部合計	6,320,000	4,617,835	
次期繰越金	1,443,851	3,075,090	本会計 3,075,090

(積立金の部) (単位:円)

項 目	期首残高	当期積立	当期増額	期末残高
一般積立金	7,046,832	(利息) 777	2,000,000	9,047,609
名簿積立金	0	(利息) 0	0	0
合 計	7,046,832	777	2,000,000	9,047,609

(寄付金の部) (単位:円)

項 目	期首残高	当期寄付金	受取利息	期末残高
周年事業寄付金 (郵便振替口座)	0	0	0	0

平成 31年度 葦水会予算

平成 31年 4月 1日から
令和 2年 3月 31日まで

(単位:円)

収入の部		
科 目	予 算	備 考
前期繰越金	3,075,090	
入 会 金	3,000,000	H28 年度生・中学 H28 年度生分が入金
総 会 会 費	80,000	
雑 収 入	15,000	
利 息	50	
名簿積立金解約	0	
収入の部合計	6,170,140	

支出の部		
科 目	予 算	備 考
総 会 費	500,000	
会 議 費	60,000	
通 信 費	900,000	
慶 弔 費	500,000	
渉 外 費	50,000	
激 励 費	700,000	
印 刷 費	900,000	
積立金繰入	1,000,000	
雑 費	20,000	
支出の部合計	4,630,000	
次期繰越金	1,540,140	

(積立金の部) (単位:円)

項 目	期首残高	当期積立	当期増額	期末残高
一般積立金	9,047,032	(利息) 200	1,000,000	10,047,232
名簿積立金		(利息)	0	
合 計	9,047,032	200	1,000,000	10,047,232

(寄付金の部) (単位:円)

項 目	期首残高	当期寄付金	受取利息	期末残高
周年事業寄付金 (郵便振替口座)	0	0	0	0

会 長 中條 伊代子 会 計 木田 陽子 / 森 和 美 会計監査 久野 久恵 / 参河 正太



平成 30 年度主な進学先・就職先のご紹介



進 学 大 学

- 京都産業大学
- 龍谷大学
- 甲南大学
- 摂南大学
- 神戸学院大学
- 追手門学院大学
- 桃山学院大学
- 関西外国語大学
- 阪南大学
- 長浜バイオ大学
- 大阪経済法科大学
- 四天王寺大学
- 帝塚山大学
- 帝塚山学院大学

進 学 大 学

- 大阪産業大学
- 大阪成蹊大学
- 大手前大学
- 大阪国際大学
- 大阪商業大学 他

進 学 短 期 大 学

- 関西外国語大学短期大学部
- 大阪国際大学短期大学部
- 大阪成蹊短期大学
- 大阪夕陽丘学園短期大学
- 大手前短期大学
- 常盤会短期大学
- 四天王寺大学短期大学 他

進 学 専 門 学 校

- エコール辻大阪
- 大阪医専
- 大阪保健福祉専門学校
- 大阪情報コンピュータ専門学校
- 関西ビューティプロ専門学校
- 大阪法律専門学校
- 大阪工業技術専門学校
- 大阪医療技術専門学校
- 辻製菓専門学校
- ビジュアルアーツ専門学校 他

就 職

- 大阪市職員
- 尼崎市職員
- 自衛隊
- 日本郵便(株)
- 山崎製パン(株)
- (株)ライフコーポレーション
- (株)伊藤テック
- 鴻池運輸(株)
- (株)洋菓子のサフラン
- (株)リクロー
- ANAインターコンチネンタルホテル
- (株)近鉄都ホテルズ・シェラトン 他 多数
- 医療・福祉関係

クラブ活動報告



◎高校 卓球部戦績	
●H30年12月	◎近畿高等学校新人卓球大会
○団体戦	ベスト16
●令和元年5月	◎大阪高等学校選手権大会
○団体戦	準優勝
○シングルス	ベスト16 西野(昇陽中)
(近畿大会)	出場決定
○ダブルス	ベスト8 西野(昇陽中)
(近畿大会)	出場決定
	ベスト16 坂本(小田北中)
(近畿大会)	出場決定
	村田(大庄中)
●令和元年7月	◎近畿高等学校卓球選手権大会
○ダブルス	ベスト16 西野・津曲組
◎中学 バレーボール部戦績	
●H31年2月	◎第42回大阪中学生新人大会
	[近畿中学生選抜優勝大会大阪府予選]
	優勝
●H31年3月	◎第50回近畿中学生選抜バレーボール優勝大会
	優勝
●令和元年6月	◎大阪市春季大会決勝トーナメント
	優勝
●令和元年7月	◎第69回大阪中学校バレーボール大会
	優勝
●令和元年8月	◎第68回近畿中学校総合体育大会
	優勝
	◎第49回全日本中学校バレーボール選手権
	ベスト8
◎高校 バレーボール部戦績	
●H30年10月	◎春高予選
	ベスト8
●H30年11月	◎部別大会
1部	第1位
●H30年12月	◎近畿私学
	ベスト8
●H31年1月	◎新人大会
	1回戦
●H31年3月	◎全国私学大会
	ベスト8 (5位)
●H31年4月	◎部別大会
1部	第1位
●令和元年6月	◎総体予選
	ベスト8
●令和元年7月	◎近畿大会
	出場

◎中学 ソフトテニス部戦績	
●H30年9月	◎大阪市中学校秋季総合体育大会
○団体戦	優勝 Aチーム
	準優勝 Bチーム
	第3位 Cチーム
●H30年10月	◎大阪市中学校ソフトテニス新人大会
○個人戦	優勝 富永・村本
	準優勝 増田・小藪
	第3位 小西・山住
	田中・松村
◎大阪府中学生インドアソフトテニス	
○個人戦	優勝 小西・山住
	準優勝 富永・村本
	第3位 斉藤・小林
	吉崎・向畑
○団体戦	優勝
●H30年11月	◎世界ジュニアソフトテニス選手権大会
○国別対抗戦	優勝 青松
○U-14ダブルス	準優勝 青松
◎ソフトテニスジュニアジャパンカップ大会	
○ダブルス	第3位 斉藤
●H30年12月	◎近畿中学生ソフトテニス選抜インドア大会
○個人戦	優勝 斉藤・小林
○団体戦	優勝
●H31年3月	◎都道府県対抗全国中学校ソフトテニス大会
○ダブルス	準優勝 斉藤・向畑
	第3位 小西・小林
○団体戦	準優勝
●令和元年6月	◎大阪市中学校春季総合体育大会
○団体戦(大阪府予選会)	優勝
○個人戦	優勝 小西・山住
	準優勝 斉藤・向畑
	第3位 辻・大辻
	吉崎・小林
●令和元年7月	◎大阪府中学校ソフトテニス選手権大会
○団体戦	優勝
○個人戦	優勝 斉藤・向畑
	準優勝 小西・山住
	第3位 富永・村本
	吉崎・小林
◎大阪私立中学校総合体育大会	
○団体戦	優勝
○個人戦	優勝
◎近畿中学校総合体育大会	
○団体戦	優勝
◎全国中学校ソフトテニス大会	
○団体戦	優勝

◎高校 ソフトテニス部戦績	
●H30年9月	◎JOCジャパンカップ(広島)
○U-17ダブルス	優勝 根岸
○U-20ダブルス	第3位 上野
●H30年10月	◎大阪高校ソフトテニス新人大会
○個人戦	優勝 蓮岡・岡田
	準優勝 寺川・根岸
	第3位 松葉・西村
	北川・矢野
○団体戦	優勝
●H30年11月	◎ジュニアジャパンカップ
○U-17ダブルス	第3位 上野
●令和元年6月	◎大阪府高等学校ソフトテニス春季大会
	[インターハイ、近畿予選]
○団体戦	優勝 寺川・根岸
○個人戦	優勝 藤井・西村
	準優勝 山本・竹本
	第3位 矢野・松村
●令和元年7月	◎近畿高等学校ソフトテニス選手権大会(滋賀・長浜)
○個人戦	第3位 藤井・西村
◎全国高等学校総合体育大会(宮崎)	
○団体戦	第3位 藤井・青松
○個人戦	優勝 寺川・根岸
	準優勝 蓮岡・辻
	第3位 矢野・松村
●令和元年8月	◎大阪私学大会
○団体戦	優勝 高橋・西村
○個人戦	優勝 藤井・青松
	準優勝 矢野・松村
	第3位 寺川・根岸

